

★ 水稻 トビイロウンカ情報 ★

9月第1半旬にトビイロウンカの緊急調査を行った結果、山城地域の4地点でトビイロウンカの生息を確認しました。他のほ場に飛来している可能性もありますので、今後の発生状況に注意してください。

●トビイロウンカの発生状況等

予察灯調査でトビイロウンカを8月16日に亀岡市で1頭確認し、8月中旬の巡回調査でも山城地域の1ほ場で長翅成虫を1頭確認しています。

その後、8月中旬の巡回調査を補完するため、9月3日に山城・南丹地域の巡回調査定点以外のほ場を中心に調査を行いました。調査は「トビイロウンカが多飛来時の調査地区」及び「平成19～21年にトビイロウンカによる坪枯れの発生した地点」から抽出した8地点16ほ場で行いました。

その結果、**山城地域の精華町でトビイロウンカの長翅成虫及び幼虫を、八幡市、井手町、木津川市で幼虫を確認**しました。南丹地域では成虫及び幼虫は見られませんでした(表1)。

●トビイロウンカの生態・注意点

トビイロウンカは通常1ヶ月弱で世代を繰り返すため、急激に増殖し、坪枯れを生じさせることがあります。

トビイロウンカは局所的に発生する傾向があるため、**ほ場をよく観察し、発生に十分注意**してください。低湿田、通風不良田、多肥田等では発生しやすいので注意が必要です。

中晩生品種には今後収穫までの期間が長いものもあるので、**発生状況に注意**してください。

表1 トビイロウンカ調査結果 調査日：9月3日

地域	調査地点	25株見取り・払い落とし調査					20回振りすくい取り調査				
		成虫		幼虫	計	程度	成虫		幼虫	計	程度
		長翅	短翅				長翅	短翅			
山城	八幡市 1※	0	0	3	3	少	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	井手町 1	0	0	0	0	無	0	0	1	1	少
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	2	2	少
	精華町① 1	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	精華町② 1	0	0	0	0	無	1	0	2	3	少
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	精華町③ 1	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
南丹	木津川市 1	0	0	1	1	少	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	2	2	少
	亀岡市 1	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
南丹	南丹市 1	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無
	同 2	0	0	0	0	無	0	0	0	0	無

※ 調査定点

●防除上の注意事項

- ・防除の目安は株当たり**成幼虫が5匹以上**です。
- ・**農薬の使用にあたっては使用基準を遵守**してください。収穫期に近いので、**収穫前使用日数や使用回数に注意**してください。
- ・粉剤や液剤で防除する場合は、**薬剤が株元に十分届く**ように散布してください。なお、防除の際には、**周辺ほ場に農薬が飛散しないよう十分に注意**してください。
- ・収穫期が迫り、薬剤防除が出来ないほ場は、**収穫適期の範囲内で早めに収穫**してください。
- ・必要以上に早い落水は、坪枯れの発生を助長するので、**適期落水に努めて**ください。
- ・なお、出穂前後の害虫防除を実施したほ場では被害（坪枯れ）が生じる可能性は非常に低いと考えられます。